



報道機関 各位

記者提供資料

平成30年10月17日（水）

問い合わせ先：浦和博物館

館長：酒井

担当：雨宮

電話：874-3960

さいたま市立浦和博物館で特別展「五関村文書とその時代」を開催します

- 1 趣 旨 五関村文書は、江戸時代から昭和戦前までの間に五関村（現・桜区五関）で作成された、498点の村の行政に関わる文書です。これらの資料は、長年にわたって五関地区の人々によって大切に伝えられ、近年さいたま市に寄贈されたものです。
今回の展示では、同文書のうち江戸時代から明治初期までを中心とした、特色ある約40点の資料を公開し、当時の五関村の様子や地域の特性について考えます。
- 2 開催期間 平成30年10月20日（土）から平成30年12月2日（日）
- 3 開館時間 9時～16時30分
- 4 休館日 毎週月曜日、11月6日（火）、11月27日（火）
- 5 会 場 さいたま市立浦和博物館（緑区三室2458） 展示室
- 6 入館料 無料
- 7 展示構成 (1) 五関村の概況
(2) 検地から年貢収納まで
(3) 土木工事と村の関わり
(4) 村の自治—様々な取り決め—
(5) 村の生活を垣間見る

- 8 展示解説 日時：10月20日（土）、11月3日（土・祝）、11月18日（日）
各日10時～、14時～（各30分程度）
解説：浦和博物館学芸員
会場：浦和博物館展示室
申込：事前申込不要。当日直接会場へ
費用：無料
- 9 関連講座 「古文書が語る五関村～近世文書を中心に～」
日時：11月17日（土） 13時30分～15時30分
会場：さいたま市立大古里公民館（緑区三室2614-2）
定員：50人
講師：岩下祥子氏（国士舘大学文学部講師）
申込：10月24日（水）から、さいたま市立浦和博物館に電話で申し込み（先着順）。電話受付時間は、9時から17時15分まで。
費用：無料